



蓄電池ライフサイクルマネジメントの実現に向けた協業に関する基本合意について

2019年7月17日

東京電力パワーグリッド株式会社
NEXT-e Solutions 株式会社

東京電力パワーグリッド株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：金子禎則、以下「東電 PG」）と、NEXT-e Solutions 株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：井上真壮、以下「NEXT-eS」）は、本日、持続可能な循環型社会を目指し、蓄電池の1次利用後の有効利用を促し付加価値を最大化する蓄電池ライフサイクルマネジメント（以下「蓄電池 LCM」）の実現に向けた協業（以下「本協業」）について合意いたしました。

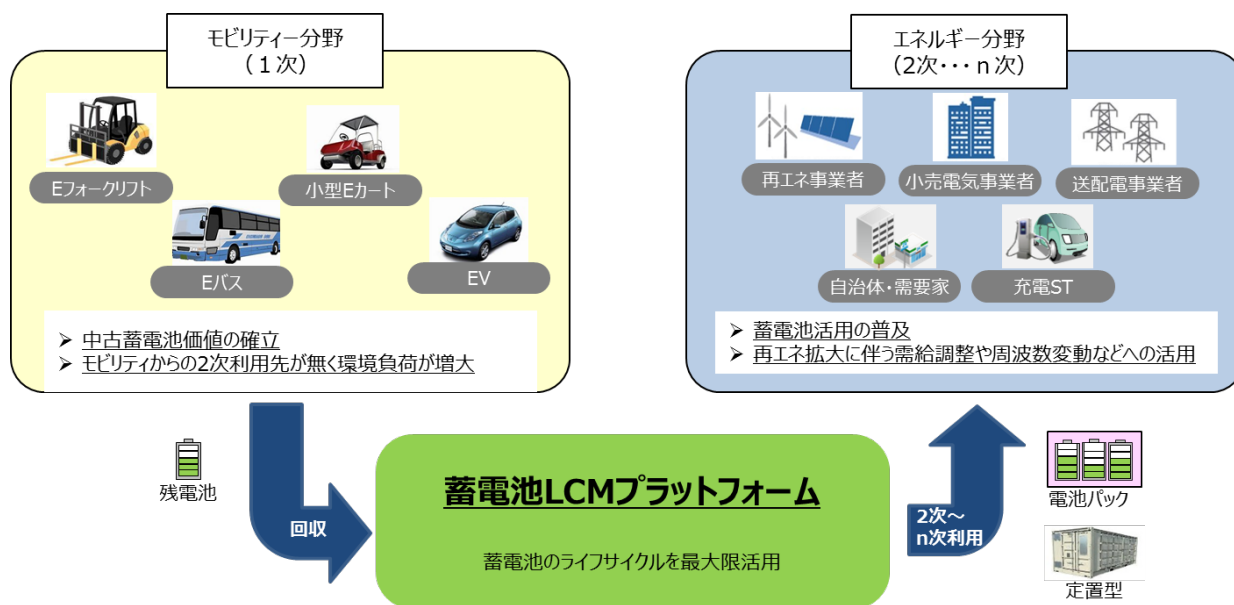
モビリティ分野で利用されているリチウムイオン電池を代表とする蓄電池については、2次利用先として、エネルギー分野における需給調整や周波数変動対応が期待されている一方、モビリティ分野で1次利用を終えた後の蓄電池の性能評価は難しく、希少な資源から製造される蓄電池を最大限活用するための仕組みは確立されておられません。

本協業において、東電 PG は電力系統運用者として培った需給運用ノウハウや再生可能エネルギーの変動予測等の技術に基づいて蓄積してきたエネルギー分野における蓄電池の活用ノウハウを用いることで、蓄電池の再利用価値を明確化し、再利用を促すプラットフォーム（蓄電池 LCM プラットフォーム）の構築を目指します。

また、NEXT-eS はリチウムイオン電池の電圧や容量のばらつきを補正し長寿命化がはかれる蓄電池制御技術を活用し、様々な用途に利用可能な蓄電池制御基盤と、IoT 技術を活用した蓄電池データの収集、分析管理が可能なシステムを構築いたします。

東電 PG と NEXT-eS は、分散型電源の社会導入に適応した蓄電池 LCM プラットフォームの実現により、蓄電池を利用したエネルギーサービス事業者が参入しやすい環境を整えるとともに資源の最大活用による環境問題の解決にも貢献してまいります。

・蓄電池 LCM の概要図



・東電 PG の会社概要

商号	東京電力パワーグリッド株式会社 (英文名: TEPCO Power Grid, Incorporated)
設立	2015年4月1日
所在地	〒100-8560 東京都千代田区内幸町一丁目1番地3号
資本金	800億円
事業内容	一般送配電事業、不動産賃貸事業及び離島における発電事業

・NExT-e Solutions の会社概要

商号	NExT-e Solutions 株式会社 (英文名: NExT-e Solutions Inc.)
設立	2008年5月8日
所在地	〒113-0033 東京都文京区本郷七丁目3番1号
資本金	7.5億円 (2019年3月末時点)
事業内容	リチウムイオンバッテリーの次世代バッテリーマネジメントシステム及びバッテリー関連モジュールの開発・製造・販売、同モジュールを用いた電池システム等の開発・製造・販売、自動車関連コンサルティング

以上

<本件に関するお問い合わせ先>		
東京電力パワーグリッド株式会社	総務・広報グループ	03-6373-1111 (代表)
NExT-e Solutions 株式会社	経営管理部	03-5844-6011 (代表)